

柏市議団ニュース

2025年6月5日
日本共産党柏市議会議員団

6月市議会が始まります

学童を民間委託にしようのか

今議会には、こどもルーム（学童保育）と「放課後こども教室」を一体的に運営するための「柏市アフタースクール条例」制定の議案が提案されます。

一体的運営と民間委託化の方向はすでに昨年示されています。42の小学校を2年間で民間委託に切り替え、これまで無料だった「放課後こども教室」は利用料が4000円になります。こどもルームはこれまで通り通常時で月額1万円です。（下記の表参照）

子どもルームは保護者が就労等により、放課後や学校休業日に家庭で保育できない児童を対象に、遊びや生活の場を提供することで健全な育成を図ることを目的にしています。

利用料金

時間帯	アフタースクール（事業移行後）			こどもルーム （事業移行前） ※月～土曜日 【就労要件有】
	Aプラン ※月～金曜日 【就労要件有】	Bプラン ※月～土曜日 【就労要件有】	Cプラン ※月～土曜日 【就労要件有】	
放課後～17時（平日） 8時～17時（土曜日）	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円
17時～19時	-	-	4,000円	6,000円
おやつ代相当	-	-	※別途徴収	
月額利用料	4,000円	4,000円	8,000円	10,000円
8月利用料	9,000円	9,000円	9,000円	9,000円
17時～19時	-	-	4,000円	6,000円
おやつ代相当	-	-	※別途徴収	
月額利用料	9,000円	9,000円	13,000円	15,000円

※1：長期休業時（夏・冬・春休み）のみ早朝保育（7時～8時）を実施（就労要件有）

月額：1,000円（8月） 500円（8月以外）

※2：減免制度：現行どおり「生活保護世帯」、「非課税世帯」は免除

裏面に「つくば市視察報告」と、「議員の質問日と予定質問」を掲載



わたべ 和子
事務所
☎7178-5155



ひらの 光一
事務所
☎7145-9672



武藤 みつえ
事務所
☎7170-6112



田口 やすひろ
事務所
☎7163-8155



やざわ 英雄
事務所
☎7176-3711

すべての子どもたちが放課後、安心して過ごせる居場所や体験・交流活動を提供する放課後子ども教室とは、目的が異なります。現在柏市の子どもルームが抱えている「待機児童」解消は、施設の整備によって、「指導員不足」は、責任に見合った賃金に引き上げることによって解決すべきです。市の責任を放棄する民間委託は大問題です。

6月柏市議会日程

6月 6日（金）開会

請願締切（17時）

6月12日（木）～6月19日（木）

質疑並びに一般質問

6月20日（金）健康福祉委員会

建設経済環境委員会

23日（月）教育子供委員会

総務市民委員会

25日（水）議案等採決・閉会

全小学校体育館に エアコン設置

これまで日本共産党柏市議団が強く求めてきた学校体育館へのエアコン設置。昨年度の中学校に続き、今年度全ての小学校に設置されます。予算は27億750万円（風早南部小は設置済み）。予定は下の通りです。

授業や部活動中の熱中症対策や災害時に避難所として利用されるため、設置が急がれてきました。

学校名	業務内容	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	備考
中学校 21校	設計業務			令和7年4月		大津ヶ丘中学校はR6繰越予算を活用し、R7年度に設置予定
	工事業務			供用開始		
小学校 42校	設計業務				令和8年4月	風早南部小学校は設置済
	工事業務				供用開始	

大規模義務教育学校はダメ つくば市を視察

つくば市を視察しました。つくば市では、2012年に市内全校に小中一貫教育の導入を方針に掲げ、2016年に小中一貫義務教育学校春日学園を開設しました。しかし、児童生徒数2000人を超え、1年生9クラスと、日本最大規模の義務教育学校になり、2016年から小中一貫校の検証と見直しが始まりました。



児童生徒へのアンケートやヒアリングで、施設一体校では新たに「小6問題」

が発生していること、同じ小中一貫教育でも、小学校と中学校が分離していた方が教育効果が高いということ等が明らかになりました。

門脇厚司教育長は、3年の任期を終える直前に、つくば市教育振興基本計画策定委員会に「素案」を提出しています。

そこには○義務教育学校の新設はしない。
○学校の新設に当たっては、小学校と中学校

の分離を原則とし、適正規模の保持を厳守する、と示されていました。

大規模校は子どもたちにとっても教師にとっても、地域にとっても問題だらけです。

柏市はつくば市を視察したにも関わらず、柏中学校敷地内に柏1小、旭東小を廃校にして、大規模小中一貫義務教育学校をつくる計画を強行しています。日本共産党柏市議団は、市民のみなさんと一緒に、この計画に反対し、子どもたちが安心して学べる学校にするためがんばっています。

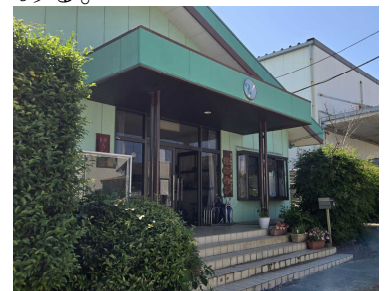
不登校の子たちに寄り添って

つくば市は、不登校になっている子どもたちのために様々な取り組みを行っています。

○全ての学校内に「フリースクール」がある。
○民間のフリースクール等を利用する子の保護者に2万円の補助。

○民間のフリースクール等の運営者に補助金を支給する制度がある。

等です。柏市の不登校支援は極めて不十分です。更なる取り組み、支援の強化を求めています。



市内にあるフリースクール

6月市議会の共産党議員の質問日程と主な質問予定項目

※質問開始時間はあくまで予定であり、早まる可能性があります。

やざわ英雄議員	16日(月)15時20分
○市長の政治姿勢(物価高騰対策には消費税減税が有効だと考えるかどうか) ○市独自の物価高騰対策 ○教育問題(大規模小中一貫校の問題点 不登校の要因と児童生徒・保護者に寄り添った対応) ○農業従事者への支援 有機農業の推進と学校給食に有機米提供 ○公共交通の拡充(コミュニティバスの運行拡大と隣接する市との共同) ○運転免許証返納者への支援 等	
武藤みつえ議員	17日(火)13時
○国民健康保険料は、来年以降も値上げの予定だが、物価高騰が続く中、中止すべき。 ○トラブル続きのマイナ保険証はやめ、国保加入者全てに資格確認証の配布を ○生活保護(無料低額宿泊所 葬祭費 支給額の誤計算 大学に行く息子と別世帯にならなければ保護費を支給できない問題) ○シルバー人材センターは高齢者が安心して働ける環境整備を ○シェアサイクルステーションは公園内の設置の見直しを ○補聴器購入費助成 等 わたべ和子議員 18日(水)14時10分 ○柏駅周辺の開発については、徹底した情報提供と市民的議論を行うこと ○株式会社保育園の保育運営費流用は中止すべき ○スキマバイトアプリを使った保育士募集の実態調査 ○こどもルームと放課後こども教室の一体化と民間委託の問題点を問う ○TXの運賃値上げは出資者として撤回を求めるべきではないか ○公共交通不便地域の解消と、近隣市のように高齢者が病院送迎バスを利用できる制度の創設を 等	